



川崎大師ロータリークラブ 週報

会長 遠藤 悦弘
副会長 林 鶴
副会長 鈴木 昇二
幹事 猪狩 佳亮
SAA 星野 祐治

例会日:毎週水曜日 PM12:30~
例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館
事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F
Tel:044-277-7569 Fax:044-288-8550
URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第2207回（本年度 第17回）例会 平成30年11月28日 一晴一

- 司会 星野祐治 SAA
- 点鐘 遠藤悦弘会長
- 斉唱 「四つのテスト」 森田尊久ソングリーダー



卓話者の紹介 遠藤悦弘会長
川崎大師 平間寺 第45代貫首 藤田隆乗猥下

川崎大師平間寺に参拝者用のベンチを寄贈しようということで地区補助金プロジェクト申請をしたところ認可がとりましたので本日猥下に5脚分の贈呈式を行いたいと思います。



挨拶 藤田隆乗猥下

一言御礼を申しあげたいと思います。この度は貴クラブよりベンチ5脚。先日は出井執事長と据え置かれている場所へ行きました。実際に拝見しました。

とてもきれいなベンチで、ちょうどいろいろ痛みかけているところがありましたので、本当にありがたいと思います。御信徒の休憩などで役立つものと思っております。

また新しい年を迎えるにあたって新しいベンチ、畳とベンチは新しい方がいいということでございます。皆様方に感謝申し上げます。貴会の益々の繁栄をお祈り申し上げます。

どうもありがとうございました。

会長報告 遠藤悦弘会長

①先々週の寺尾会員の葬儀には、沢山の会員さんにご焼香を戴きまして有難うございました。

葬儀の受付等のお手伝いを戴きました親睦会員の皆様には有難うございました。又お疲れ様でした。

②先週の20日には、地区補助金による大師様に寄贈する参拝者用のベンチの組み立て、設置には社会奉仕委員会の皆様により無事に終了致しました。お手伝い戴きました皆さんにはご苦労さまでした。

③11月14日に第5回定例理事会を行いました。その議事録を本日ポステイングしていますのでご確認ください。

④11月24日 殿町小学校 創立70周年の記念式典に卒業生の船山様に出席して戴きました。

殿町小学校の冊子を戴いてきたのですが、先日亡くなられた寺尾様に関する記事がのっておりましたので回覧致します。ふせんを付けてありますのでご覧下さい。

⑤本日 卓話を戴きます 川崎市内高等学校定時制教育振興会に寄付を致したいと思います。募金箱をお返し致しますのでよろしくお願い致します。

⑥地区より、金子ガバナー名で、先日開催された地区大会の御礼状が届きました。

⑦地区より、来年6月1日～5日に開催される「ハンブルグでの2019年ロータリー国際大会（ドイツ ハンブルグ）地区ナイトへのお誘いと国際大会旅行のご紹介」が届きました。案内文は事務局においてありますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

⑧地区より、「第5回インターアクト年次大会開催のご案内」をいただきました。

日程は来年1月27日（日）参加希望の方は、事務局までご連絡ください。締切は12月15日です。

⑨2019-20年度 R青少年交換学生について、川崎大師ロータリークラブから推薦致しました、応募者15名、候補者7名でした。推薦をいたしました大石舞香さんは残念ながら交換留学生になることができませんでした。

⑩米山功労者感謝状が届いております。
第3回マルチプル 鈴木昇二会員



幹事報告 猪狩佳亮幹事



①回覧 他クラブ例会変更 他クラブ週報

②ポスティング

12月18日開催 年忘れ家族会の会場の地図

③来年の御護摩の申込書を回覧

④11月15日 ロータリー財団個人寄付として皆様よりお預かりしました555,000円（37名分）を、ロータリー日本事務局あてに振込みいたしました。

⑤来週12月5日の例会終了後、午後1時より「第4回クラブ協議会 年次総会」を開催します。皆様のご出席をお願いします。

出席報告

伊藤佳子出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2207回	47	41	28	13	68.29%
2205回	48	43	25	18	58.14%
前々回の修正 メイクアップ 8名			修正出席率 76.74%		

メイクアップ

野澤隆幸会員、鈴木昇二会員、須山文夫会員
小林勇次会員、坂東保則会員、沼田直輝会員
星野祐治会員



スマイルレポート 鈴木昇二副会長

大本山 川崎大師平間寺貫首 藤田隆乗様
ベンチご奉納ありがとうございました。

細谷重徳会員

寺尾様のご冥福をお祈り致します。お世話になりました。

松井昭三会員

寺尾先輩は、大往生でした。私の仏像彫刻が、彼の最後の望みに協力出来た事は慶びです。 合掌



竹中裕彦会員

昨夜のローターアクト横浜南さんとの合同例会ご出席の皆様、お疲れ様でした。たまに体を動かすのは良いですね。

鈴木昇二副会長

1. 11月は欠席が多く、皆さんにご迷惑をお掛けしました。体調も順調に回復しているので、又クラブ活動に頑張りますので宜しくお願いします。
2. 横山さん、竹中さんメッセージ付き花束、嬉しかったです。有難うございます。
3. 牛山さんお手紙有難うございました。勇気づけられました。
4. 昨日の横浜南、川崎大師ローターアクト合同例会参加者の皆様お疲れ様でした。バスケット参加のロータリアンは普段の運動不足が目立ちました。

猪狩佳亮会員

1. 先週の日曜日、川崎大師平間寺において、5歳の長男、3歳の長女の七五三のご祈禱をさせていただきました。これでますます健やかに育ってくれることでしょう。
2. 11月20日、ベンチ組立て会にご参加の皆様、ご協力ありがとうございました。

遠藤悦弘会長

本日地区補助金プロジェクトによります大師さまに、参拝者用の休憩ベンチを贈呈でき、今年度一番の事業となり、よかったなと思います。

本日のニコニコのテーマ

「地区補助金プロジェクトにて、本日お大師様へ無事ベンチ寄贈となりました。ぜひ座り心地をお試しく下さい。」

布川 浩会員、星野祐治会員、工藤和弘会員
牛山裕子会員、嶋崎嘉夫会員、渡辺富士夫会員
出井宏樹会員、小林勇次会員、鈴木幹久会員
石渡利治会員、伊藤佳子会員、内田省治会員
合計37,000円

委員会報告

●会長指名委員会 渡辺富士夫委員長

前回第1回の指名委員会を開催致しました。皆さんご検討をいただきましたが、まだ次々年度のノミニーが決定されておりません。来月5日には発表したいと思っております。

今日も第2回の委員会を開催致しました。前前年度指名委員長の細谷さんから少なくとも大師の副会長、幹事経験者は2、3年後には会長をするくらいの自覚をもって欲しいというお願いはなされていたとは思いますがなかなか決定されておりません。今日のところでまたご検討をいただいて、是非皆さんのご協力をいただき、自覚をもっていただきたいと思います。宜しくお願いします。



●エイジングプログラム委員会 鈴木幹久委員長

12月5日（水） 桂歌丸追悼公演と牛鍋（じゃのめや）を囲むシニア会員とクラブ会員との交流会
公演3：30受付 懇親会6：00



●社会奉仕委員会 人間尊重 八尋匡彦委員長
 毎年恒例の「献血推進活動」のご案内です。
 日時：平成31年1月4日（金）10：00～15：30
 場所：京浜急行 大師線川崎大師駅前広場
 集合：午前の部9：30～、午後の部12：30～
 出欠を回覧しますのでふるってご参加ください



●親睦委員会 内田省治委員長
 年忘れ家族会 12月18日 コートヤードマリオット（銀座東武ホテル）。回覧しますのでふるってご参加ください。宜しくお願いします。



ご挨拶 川崎市議会議員 松原成文様

（川崎市内高等学校定時制教育振興会会長）

本日はお招きいただきありがとうございます。また振興会から今日は2人これから卓話になろうかと思いますが本当にこういうお時間をお作りいただいたということは心から感謝申し上げる所です。ご案内の通り昔は夜間高校、定時制は、勤労学生ということで仕事と勉学の両方を兼ねるようなことでありましたが最近の定時制は



様子が変わってまいりました。様々な状況がありなかなか全日制と同じように学校で学ぶことが少し困難な状況であるとか、様々な環境の中の子どもたちです。そういった子が全国的に増えており定時制も夜だけでなく昼間を学ぶと、まさに時間を決めていただいてその中で学びをさせていただいているという学生たちもたくさんいます。そのような中でなかなか社会の方と接点、繋がりをもてないという状況もある中で私たちの振興会としてはこれまでもこういった弁論大会を長く続けさせていただいております。15歳、16歳の子どももいますし20歳を過ぎて年を重ねた方もおります。そういった方の人生経験、学校での活動内容、自分の思いをきいていただける場を設定していただいている、ロータリークラブ、ロータリアンの皆様に心から感謝を申しあげる所です。地域奉仕活動、社会活動をさらに広げていただき、定時制に学ぶ学生たちに大きなお力添え、ご支援を賜れば嬉しいと思っております。将来をしょって立つ大変重要な若者たちでございます。全日制、定時制の区別ではなく日本の若者だということで御理解をいただければ大変ありがたいのかなという思いもしております。特に勉学も優秀ですが様々なクラブがございます。このクラブ、全国大会に出場する、優勝する運動クラブ、文化クラブもございます。できればまた金銭的な支援、精神的な支援、両方を兼ねてこういった振興会に御理解、ご支援をいただければ大変ありがたいとおもっております。例会の貴重なお時間を頂戴致しましてこのような卓話の時間をいただきましたことを、心から感謝申し上げます。振興会の会長としての御礼のご挨拶と致します。今後とも宜しくお願いします。

卓話者の紹介 鈴木昇二副会長

市立川崎総合科学高校から弁士1人、市立橘高校から弁士1人。この二人は全国の弁論大会で発表なされました。優秀な弁論ですので今日はお二人の弁論を聴いていただきたいと思っております。ここからは市立高津高校 山口教頭から進行をしていただきたいと思っております。宜しくお願いします。

市立高津高校 山口教頭

本日はこのような貴重なお時間を頂戴し、素晴らしい機会を与えていただき感謝申し上げます。定時制にはPTAがありません。その分定時制振興会によっていろいろな面で支えてきてもらっています。この卓話も今年度いろいろなロータリークラブ様に参加させて頂き7会場目です。来年もう1回卓話があり、本当に多くのロータリークラブさんからご協力をいただいております。感謝申し上げます。この後は生徒の通っている学校の教頭より卓話者の紹介をする形で進めさせていただきます。結びの所では本会の会計関根より活動についての説明をさせていただきます。この後の時間も宜しく願います。



市立川崎総合科学高等学校定時制教頭 安斎 廉様
川崎総合科学高校はご存知の通り川崎の土手沿いにあります。15階建ての大きな建物、あの中に定時制もあります。学校は工業高校のイメージですが昨年からは旧川崎商業高校の定時制がなくなりました。そちらから商業科が移管されてきました。今は工業系と商業系の2クラスを編成して定時制でやらせていただいています。本日は話をします倉橋君はその商業科の1年生です。大変エネルギー的な若者で楽しい卓話をさせていただいただけと思っています。どうぞ宜しくお願いします。



倉橋祈利さん

演題「私がドラムを続ける理由」



皆さんはドラムという楽器を知っていますか？私はドラムについてすぐにこう思います。音楽番組ではカメラにほとんど写らずライブでも一番後ろで全然目立たない地味な楽器だなと思います。ですが自分でこのように言っておきながら私は7年もこの楽器を続けております。私が小学校3年生の頃でした。1つ上の姉が習い事を始めたのがきっかけで当時の私も何かやりたいと母にしつこくせがみしました。母がお世話になっていた担任の先生に相談したところ祈利くんは耳からすべて覚えるところがあるから音楽をやらせた方が良くないのかといわれ音楽、楽器を習うことになりました。母は当時ラゾーナ川崎の4階にあるかつくらで働いていました。その近くにある島村楽器の音楽レッスンのパンフレットをたくさん持ってきてくれました。母は私にパンフレットを見せてこの中から1つ選びなさいといいました。私はその中からまずギターを選びそして、ベース、ドラムを選びました。初めてやることなので悔いを残さないようにどれにするか悩みに悩みました。そして決まったのがドラムでした。レッスンでは初めてスティックというものを知り、最初に持ち方を習いました。次にスネアというシンバルの部分のリズム良くたたき練習をしました。1つ1つの太鼓の練習をして最後にエイトビートという一番基礎的なリズムを習いました。当時の私は楽譜を読むことが出来なかったため鍵盤もリコーダーも苦手でした。しかしドラムを習うようになると他の楽器も努力して出来るようになりました。このドラムスクールでは年に1度発表会があります。先生と相談して課題曲を決めて人前で発表をするために練習をします。間違わないように練習をするのですがくり返し同じ練習をするのはとても大変です。しだいに私は発表会が近づいているのにサボり癖がついてしまい毎週のように友だちと遊んでレッスンにいかなくなりました。この頃は友だちと遊ぶのがとても楽しくてドラムを忘れてしまう毎日になりました。

その時の発表会は3分の曲でしたがつかえ、つかえ5分もかかってしまいとても恥ずかしい発表会になりました。私はもうこういう事がおきないように頑張ろうと心の中で誓いました。ですが、全くもってサボり癖は直らず母にどつかれる毎日になりました。習い事はなんでもそうかもしれませんがドラムスクールの月謝は決して安いものではありません。今思えば本当に悪いことをしたと思います。母は学校で何も取り柄のない私に自信をつけさせようと無理をして習わせてくれました。それなのに私はドラムスクールをサボり続けました。母はついに「さぼるならもう止めさせる」といつにない悲しい顔で私に言いました。この時私ははじめて悪いことをしたと思いました。そしてドラムを続けられないのはとても困ると思いました。そこで私は休まずにレッスンに行くことを母に約束し何とかドラムを続けさせてもらいました。皆さんは続けていたことを途中で投げ出したいと思ったことはありますか？私は自分の好きなリズムを叩くのは楽しいのですが間違えないように、くり返し、くり返し同じ曲を練習するのはとても苦手です。しかしこの地道な練習を数え切れないほどやらないと必ずミスします。ほんの少しでも自信がなかったりいいかげんだとドラムのリズムはすぐにくるってしまいます。ドラムが崩れると全ての楽器に影響するので曲全体がダメになってしまいます。私のドラムの目標はいつしか発表会でミスをしないうものになりました。もう7年ドラムをやっていますがまだまだこの目標を乗り越えたことがありません。ミスをしないうことを本気で考えるととても難しい目標になります。しかし私はこの難しい目標にあえて挑戦して全ての楽器の演奏が輝くようにドラムを叩きたいと思います。私は今、定時制高校に通いアルバイトを始めました。ドラムのレッスンのお金を払ったり家でも練習できるようにドラムの練習器財を購入したいと考えています。ししゃものようにプロになる事は簡単なことではありませんが出来ることなら私もプロになりたいです。しかしずっと売れている人はいないので将来のためにも商業科の勉強を頑張りたいと思います。話は変わりますが定時制高校では神奈川県芸術祭があるとききました。できることなら私もそれに出てみたいと思います。そこでお願いなのですが、私と一緒にバンドをやっていた人はいませんか？バンドはドラムだけではバンドになりません。できれば音楽同好会でバンドを組んで芸術祭に参加したいと思います。こんな私ですが一緒にやってもらえる方がいましたらぜひお願いします。このように弁論大会で呼びかけたところ大会終了後他校の生徒と一緒にやってもいいよと声を掛けてくれました。現在来年の芸術祭に向けて練習を始めているところです。これからも頑張って高校生活を充実させ私の大好きなドラムを続けていきたいと思っています。ご清聴有難うございました。

市立橘高等学校定時制教頭 関根泰三様



本日はお招き頂き有難うございました。本校4年生の高杉美羽さんです。彼女は中学生の時は不登校でしたが入ってからしだいに活発になり生徒会長もつとめ、野球部のマネージャーとしてはじめは入部しましたがそれだけでは物足りず選手になり、ボールを投げたり、打ったり、先日は市の大会でマウンドに立ち後半を投げきったという素晴らしい活発な女性です。今は看護師を目指して頑張っています。本日の弁論については3年の時に沖縄に修学旅行に行きました。ひめゆりの塔に行き色々なことを学び、思ったことです。演題は「ほんとうの悲劇」です。

高杉美羽さん

演題「ほんとうの悲劇」

戦争での一番の悲劇は何だと思いますか？沖縄修学旅行のひめゆりの塔に向かうバスの中でバスガイドさんが最初に問いかけてきた言葉です。戦争での一番の悲劇、それは食べるものがなくなっていったこと、自由を奪われたこと、何よりも多くの人の命が奪われたことだと私はすぐに頭に思い浮かびます。同じバスに乗っていた人たちも私の弁論をきいている皆さんも私と同じように考えたと思います。でもそうではありませんでした。バスガイドさんは私たちの心を見透かしたかのようにこういったのです。多くの人が亡くなることもとても悲しいことです。ですが一番の悲劇とは人が人でなくなったこととされています。「人が人でなくなる」私はこの言葉の意味をすぐに理解することが出来ませんでした。だって人は人であって人が人でなくなることなんてあると思いますか？私たちが理解できていない表情をしているのを見るとバスガイドさんはこの言葉の意味を私たちに話してくれました。人が死体をさけて通るのではなく、死体の上を平気で歩くのです。あたかもそこには死体なんて



ないかのように、そして同じ命を持つ人が人を殺すのです。それは人が人でなくなった瞬間だと、そう思えると言われています。この言葉を理解したときに私は血の気が引いてみんなの声も聞えないほど遠くくらい空間に私1人だけ閉じ込められるようにこわいとか恐怖の言葉でくぐれない、そんな感情に襲われました。人が生まれながらに持っている心、好きとか嫌いとか優しさとか思いやりとか私たちにとって大切な心がなくなって人が人の心を壊すのです。最終的には人でなくさせてしまう戦争、私が今まで抱いていた戦争のおそろしさとは違った戦争を体験してきた人にしかわからないほんとうのおそろしさを感じました。戦争はこわいとわかっていた私も戦争のほんとうのこわさをわかっていないのだと感じました。バスガイドさんの話を聞いてから訪ねたひめゆり平和資料館には私たちと変わらない高校生が負傷兵の看護にあたっていたときの思いが残されています。傷の痛さや空腹の苦しさにいらだち「おれたちは沖縄を守りに来たんだ。このざまはなんだ。お前らも壕を出て傷ついてみろ」と看護をする生徒に当たったと書いてありました。確かに生徒は外で銃を持って戦っているわけではありません。体に傷を負っているわけでもない、でも死と隣り合わせなのは生徒も同じ。毎日切断された手足、死体の処理や尿器の回収。

私は今、看護助手として病院で患者の尿器のや痰などの回収をしています。今でも気持ち悪くなってしまう。それなのに彼女たちは親の安否も確認できない不安や負傷兵の言葉に心の傷も負っていたと思うと心が締め付けられます。軍人さんもほんとうに思っていたわけではないかもしれません。あまりの傷の痛さについて口に出してしまったのかもしれませんが。でもこうして人の心は壊れていってしまうのです。と感じました。もしバスガイドさんの話をきかずに彼女たちの話を読んでいたらかわいそうと思わなかったと思います。人がどうやってこわれていってしまうかなんて考えもしなかったと思います。バスガイドさんの話で私の感情は大きく変わった

と思いました。小さい頃からテレビや親、学校で言われてきたり学んできたこと、生まれてから言葉を覚えていくみたいに戦争はこわいと教えられてきたから、私たちは戦争＝こわいことだと関連づけているだけでほんとうのこわさはわかっていないのだとわかったつもりでいただけだったのだと

多くの人が、家族がなくなっていってしまう戦争はこわい、それは今でも間違っているとは思いません。だけでも心の底から、心の底からの恐怖をわかることはできません。バスガイドさんの言葉にはテレビや教科書では伝わらない戦争のこわさとはどういうことなのかを感じました。私はまだほんとうのこわさをわかってはいないと思います。でもバスガイドさんのひとことで私の戦争について考える世界が変わりました。この弁論で皆さんに少しでも戦争のおそろしさとは何かを知ってもらえたのなら良かったです。そして皆さんも考えてみてください。戦争でのいちばんの悲劇が人が人でなくなることを。

市内高等学校定時制振興会について

川崎市立橘高等学校定時制教頭 関根泰三先生

貴ロータリークラブ様におかれましてはこのような機会を与えてくださりましてありがとうございます。この場をお借りしまして本市の定時制教育の現状、並びに今回ご披露させていただいた定時制生徒弁論大会を主催している市内高等学校定時制振興会の活動について簡単に説明をさせて頂きたいと思っております。

定時制については先ほど松原会長も触れましたが大きく分けて前半と後半に大きく性格を変えています。昭和23年より開始され今年で71年目を迎えます。最初は勤労青少年に後期中等教育を保証する制度でした。全国から集団就職の中学生、金の卵の方を受け入れて、昼は仕事、夜は勉強という形で優秀な生徒が多く集まってきました。昭和の40年くらいがピークで後期から平成にかけて高度成長がとじると同時に不登校生徒や外国籍の生徒、中途退学をした生徒たちの学びなおしの場が変わってまいりました。全日制と定時制の違いですが全日制は3年間で卒業ですが定時制は基本的には夜授業で4年間。

いぶ形態も変わり3年間で卒業も可能という学校もでてきます。その中で市立川崎高校については夜間部ももちろんありますが中間部が開設され午後勉強が出来るようになってきます。そういう学校が県内にできてきています。県立川崎高校ですがフレキシブルということで自由な形態で単位制の普通科の学校になります。午前・午後・夜間と3部に分かれ勉強している。夜間部の生徒は午後の授業も学ぶ事もでき3年で卒業できるような仕組みができています。市内の県立・市立学校合わせて定時制だけは6校あります。市立川崎高校 普通科、川崎総合科学 クリエイト工学科 商業科、市立橘高校 普通科、

県立川崎高校 普通科、向の岡工業高校 総合学科があります。向の岡工業高校は建替えになります。高津高校溝の口から徒歩7分、橘高校です。幸高校は全日制のみで矢向から歩いて10分、商業高校は名前が変えました。川崎総合科学、県立川崎高校、市立川崎高校。

授業風景ですが小規模で丁寧な学習、基礎から、基本を充実しながらそれを学び直すということで丁寧にやっています。基本は4年ですが外部単位等をとれる学校もあります。県立川崎、市立川崎高校、橘高校、高津高校が実施しております。夕食が1食200円、補助が230円位出ています。修学旅行は学校によって違いますが最近では北海道、沖縄が多いようです。体育祭は体育館でやる学校もあれば校庭でやる学校もあります。文化祭、外部の公開授業も拡大してるケースもあります。ボーリング、視聴覚等もやっているところもあります。部活動も短い時間ながら夜間は9時～10時位までの一例ですが一生懸命頑張っているところもあります。市内で一生懸命頑張り全国大会に出場し成果をあげているところもあります。橘高校の定時制、昨年は市立川崎高校が全国大会に出場しました。バドミントンも県のチームですが全国大会で優勝した橘高校の子がいます。バレーボールですが6名しかいないのですが全国で準優勝になりました。折り紙、2020年の東京オリンピックのロゴを折ったもので市立川崎高校が2年前に文化祭で作った物です。ひじょうに立派なものです。カルツかわさきに今飾られています。もしご機会があればごらんになって頂ければと思います。弁論大会です。定時制生徒作品展年明けにアゼリアギャラリーにてございます。

先ほど募金箱の話がございましたが定時制にはPTAがございません。皆様のご寄付によって成り立っているものです。大変不躰ではございますがご寄付の方お願いしたいと思っております。

謝辞 遠藤悦弘会長

倉橋さん、高杉さんありがとうございました。倉橋さんは1つのものに打ち込んで7年間精神統一、何かとこれから社会に出られてからも経験されるでしょうからそういう訓練もされたらこの先の人生、開けていくのではないかなと思います。

高杉さんにさいましては修学旅行に行かれてひめゆりの塔をみられ感想を述べられておりましたがその優しい気持ちをもって看護師になっていただいたら、きっと見て頂ける患者さんも嬉しいんじゃないかなと考えました。本日は誠に忙しい中ありがとうございました。

松原さん、募金、封筒の方もかなり厚くなってきました。本日はどうもありがとうございました。



●閉会宣言並びに点鐘 遠藤悦弘会長

2018年11月28日 本日のお花

花名：エピデンドラム

原産地：中米から南米の熱帯・亜熱帯地区

花言葉：「可憐な恋」

ギリシャ語で「木の上」という意味を持つエピデンドラムはその名の通りの代表的な着生ランです



日時：平成30年12月12日(水)は
通常例会です。

卓話：公益財団法人
日本ラグビーフットボール協会
顧問 真下 昇 様

クラブ
委員会

布川 浩/秦 琢二/船山 佳則/森田 尊久

11月27日 横浜南・川崎大師ローターアクト合同例会



